

ハ乙女

編集 南山見公民館
発行

平成10年1月20日発行

No. 60

富山県東砺波郡井波町川原崎
TEL (0763) 82-5176

神主の祝詞おごそか元始祭

林 外吉



左 義 長

公民館活動を顧みて

運営審議委員 山 本 幸 雄

ご家族お揃いで、新春をお迎えになられ、心より「よき年であれかし」との祈りをこめて、お慶び申し上げます。

今日の南山見公民館活動は、県下にも誇れるまでになっております。これは偏に歴代の館長、審議委員、運営委員、各種団体の方々の並々ならぬご努力、連携の積み重ねで築きあげられました。自分が主事としての活動に参画した時は、テレビを活用した県教委、委嘱の高齢者視聴覚教育を手がけた事を、今思い浮かべています。高齢者の人達と共に勉強し、話し合い、意義のある一時でした。活動を通して多くの人達と接し、ご指導賜った事に感謝申し上げます。公民館活動を通して、地域の絆を大切に、地域文化の向上、発信、伝承を成していきたいものです。

最後になりましたが、今年も皆様のご健勝で、ご活躍されることを、お祈り申し上げます。

寅年の新春を迎えて

純正



友達を大切に

田 中 優 一

(昭和六十一年生)



ぼくは、友達
は、大切だと思
います。一人で
遊んでもつまら
ないし、一人ぼっ
ちではさみしい

からです。だから、学校の休み時間
はクラスの友達と、バスケットやドッ
ジボールのように大勢の友達ででき
る遊びをします。スポ少野球の友達
とは、つらい練習の時、声をかけた
り、はげましあったりします。その
声のおかげで、フアイトが出てきま
す。ぼくは、これからもっともっ

と友達をふやしていきたいと思いま
す。そのためには、自分からどんど
ん声をかけて、遊んだり助け合っ
たりしたいと思います。

とら年に思うこと

才 川 緑 香

(昭和六十一年生)



今年から家で
犬をかうことにな
りました。今
でも小鳥をかつ
たことがあつた
けれど、死なせ

てしまったかわいそうなことをした
な、と思っていたので、今度こそ、
一生けん命せわをしてあげようと思

います。そうすることで生き物に対
する思いやりや、やさしさが身につ
いてくると思います。
私はとら年だけど、いさましいだ
けじゃなくやさしさも持った女の子
になりたいと思います。

目標設定

亀 田 博 義

(昭和四十九年生)



社会人とし
て、三年目を
迎えようとし
ています。

今日の日分
を見てみると、ようやく社会人とし
ての自覚が出て来た様に感じていま
す。ただ、仕事もプライベートも日々
を精一杯過ごしているだけの様な気
もします。そこで、自分を磨く為
に各種資格の取得、体力健康維持の為
にいろいろなスポーツに挑戦するな
ど、それぞれに目標を設定、それ
に向かつて充実した日々を送ってい
けるよう頑張っていきたいと思いま

新たな気持ちで

林 倫 則

(昭和三十七年生)



新しい年、三
回目の寅年を迎
えました。

「やっとならず
つ落ち着きがで
てきたかな」と思うこの頃。
今年も、職場・地区活動と忙しい
年になりそうですが、何事にもこれ
までと違った、新鮮な気持ち、考
えで取り組んで行きたいと思いま
す。

そして、家庭においては、子供の
成長を温かく見守り、皆、健やかに
暮らせるようにと願っています。

感謝の心で

山 本 美 紀

(昭和二十五年生)

私は今年四度目の寅年を迎えまし
た。これまでと違って健康の大切さ
を自分の体が一番よく知っています。



そして仕事
に対する責任
と努力を痛切
に感じます。
今まで母のい
ない私が二十

四年も勤めてこれたのは、親戚や近
所の方、たいせつな父と主人のおか
げさまだと思っております。特に主人
には幼な子を抱えての私の出張、病
気入院の時、大きな心で受けとめて
くださり、育児や家事を手伝って
くださったことが走馬灯のように思い
おこされます。

これからも健康に留意しながら、
一度しかない人生を感謝の気持ちで
歩んで行きたいと思えます。

今日一日

横江悦子

(昭和三十三年生)

五回目のトラ年を迎えることが出
来ましたのも、大自然のお蔭様、社
会のお蔭様、師のお蔭様、家族のお
蔭様と感謝しております。



振り返って
見ますと、い
ろんなことが
ありました。
一日一日の働
きが歴史を作っ

ていく。二度と来ぬ今日一日、自分
に問いつ、答えつしながら心明るく、
生かされていきたいと思っております。

健康で元気に

松井末枝

(大正十五年生)



大正の末期
に寅年に生を
受け、激動の
昭和を生き抜
き、さらに平

成を歩み続けられることができ、大
変嬉しく思っております。

ひと昔前までは、生活のため働く
ことを主とすることもありました。
今では、三人の可愛い孫達にかこま
れ、心豊かに恵まれた生活が出来ま
すことは、神仏様と皆様のお陰と感

謝しております。

今年も自分の健康に気を配りなが
ら、家族一同健やかに明るく楽しい
良い年であることを願っております。

力を合わせて頑張りましょう

箭原要吉

(大正三年生)



寅年の生ま
れで、子供の
頃から人様の
先に働くこと
が身につき、

それがいつの間にかい로운な世話を
することとなりました。これも偏に
皆様方のお蔭と深く感謝申し上げ、
厚く御礼申し上げます。昨今は、年
老いたので、身体の方は腰痛で病院
に通っています。また朝は正信偈を、
晩は阿弥陀経を唱えて一日を終わり
休ませていただいております。一昨
年より続いている国民経済荒波をお
互いが力を合わせて乗り越えましょ
う。そして一日も早くおさまること
を願っております。

今の命の尊さ、

おかげさまおかげさま

高橋ユキ

(明治三十五年生)



明治大正昭
和平成と四代
も長生きさせ
ていただき、
お蔭様で大病

もせず新年を迎えました。大寺山か
らの光明がかがやいて私の身体は五
色の光に包まれました。山川草木一
如の世界となつて長生きさせて下さ
いました。私はお蔭様で毎朝お寺へ
お参りし念仏をとなえさせていただ
くのが一日の仕事です。おかげさま、
おかげさまと御仏様の御慈悲が老母
の胸に、不思議にお念仏となつてわ
いてきます。

教え数あるこの世の中に

私やうれしや念仏育ち

御寄附

一、金二万円也

女性セミナー様

文化祭

11/16



心配された天候にも恵まれ、文化祭が始まった。皆さんの協力を得て時間には準備もでき、お客さんを待つばかり。朝のうちは少なかつた人も、昼頃から満席となり立って待つ人も毎年のことながらこの時間が一番食堂の盛り上がる時、そして役員の方が目の回る時間でもある。足元が良く、大勢の方に来ていただき、殆ど完売となります。来年もまたお待ちしております。

(女性セミナー 篠原美智子記)



クリスマス会 (児童クラブ)



十二月にしては雪もなく、青空で暖かい日曜日、低学年はもみの木に飾り付け、高学年は公民館の敷地にチューリップ球根の植付、そしてみんなでケーキ作りと、予定通りに始まった児童クラブクリスマス会の集い。もみの木への飾り付けでは、雪にみたてた綿、金色の星、モール等、それぞれ、いっしょうけんめいに飾り付け、立派なツリーを完成させました。そして、大きなツリーを囲み手作りケーキを食べ、サンタさんからプレゼントを戴いて楽しい一日を

過ごしました。

(須川登喜雄記)



ビーチボール大会

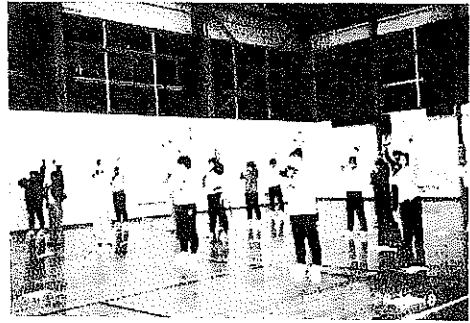


第十四回南山見地区ビーチボール大会が、十二月二日から五日、そして、七日にかけて、二十九チームの参加を得て、和気あいあいのうちに行われました。成績は次の通りです。

- 優勝 里領C
- 次勝 東城寺A
- 参勝 院瀬見4A

(事務局記)

ダンベル体操



十月二十八日、井波町教育委員会主催、南山見婦人会女性セミナー共催でダンベル体操を開催しましたところ、三十名以上の参加があり、とてもうれしく思いました。町の体育館では、よくスポーツ講習会が開催されています。南山見地区にいますとなかなか町の方までいけず、今回みたいに地区の体育館でスポーツ講習会があるというのはとってもいいことだと思います。またこんな機会があれば中高年の皆さんにどんどん参加してもらいたいです。

(高田多真美記)

門松づくり

正月を迎えるにあたり、壮年部として初めての門松講習会を計画し、講師は宮川文雄さんをお願いし開催いたしました。製作に必要な材料として最初に箱を作り、孟宗竹、松、梅、南天、笹等を用意し講師の指導を受け製作に入りましたが、一番難しかったのは、鋸を使って孟宗竹を斜めに切るのと、三本揃えて組み立てるのが大変でした。

みんなの協力により、三時間半かけて何とか公民館前に門松を飾ることが出来ました。

将来は地区内の各家庭に幸せを祈り、目出度いミニ門松が普及していく様に次年度も講習会を続けていきたいと思えます。(壮年部 山口記)



新年のつどい



恒例の南山見地区「新年のつどい」が、一月四日公民館で開かれた。

自治振興会長並びに公民館長のあいさつで開会し、清都町長や岩倉議長の祝辞のあと、綿貫後援会会長の音頭で乾杯し開宴、九十名近くの参加者が新年を祝い和やかに歓談した。

(箭原健二郎記)

今年も無火災で

井波町消防団第三分団
団長 朝倉和夫

日頃地区の皆様方には、消防活動に格別のご理解とご協力を戴いておりますことを、年頭に当たり団員一同に代わり厚く御礼を申し上げます。お蔭様にて昨年は、当地区には一件の火災も無く新しい年を迎えられたことを、皆様と共に喜び申し上げます。日頃の防火防災に対する心がけの現れと感謝致しております。

災害はいつどのようなことで起きるか分かりませんが、第一の原因はタバコ火の不始末、第二が台所(テンプラ)だと言われています。

「付けた火は消すまで貴方の責任」を合い言葉に、特に火の取扱いは十分に注意をお願いします。今年も無災害をお祈りすると共に、地区の皆様方のご健康とご多幸をお祈り致します。



三世代交流の集い

二月行事のお知らせ
二月二十二日
午前九時より

❀ 成人おめでとーどざいます ❀



二十歳のみなさん、ご成人おめでとーどざいます。
 一月十五日、あいにくの天候で足もとを気にしながら、晴着姿の新人の皆さんが次々と受付をし、交通安全運転マナーのアンケートを書き式典会場へ。久しぶりに会った友達と話がはずみ、とつてもにぎやかで微笑ましい雰囲気でした。
 ご来賓より激励のご祝辞、小中時代の恩師よりお祝いのお言葉を戴き新人の皆さんには、心に残る一日だったと思います。
 当地区より高橋卓也君が交通安全宣言を、二十歳の主張は瀧田龍也君が「生き方の達人」と題してユーモアで活発に発表されました。

- 成人者氏名
- | | | | | |
|------|-------|------|------|-------|
| 院瀬見一 | 松田大輔 | 長田洋佑 | 山田圭一 | 高橋由加里 |
| 院瀬見三 | 山本武司 | 長田賢昭 | | |
| 院瀬見四 | 高橋卓也 | 山崎貴代 | | |
| 東城寺 | 林雅之 | 澤田梢 | 山本淳子 | |
| 清玄寺 | 池田麻紀 | 久惠真琴 | 銅雅幸 | |
| 連代寺 | 箭原攻 | 谷田恵 | 谷田直美 | 前田洋一 |
| 谷 | 高瀬瑞恵 | 前川涼子 | 前田和男 | |
| 瀧田龍也 | 瀧田龍也 | 藤井規子 | | |
| 小橋清敦 | 朝倉加代子 | 箭原誠 | 岩崎幹茂 | 岩田誠 |
| 川原領板 | 川原渚 | 山本真治 | | |
| 里原 | | | | |
| 沖崎 | | | | |

生き方の達人

瀧田龍也

まっすぐな道のようにシンプルに生きられたら、深呼吸するほどくたびれずいつでも楽に息をして、暮らしていけるのが生き方の達人なんでしょう。だけど、僕は不器用なので、たくさん廻り道をして失敗もたくさんして、毎日毎日肩ひじ張ってがんばりすぎてしまうから、どうしても深呼吸が必要になってしまいます。

楽に呼吸する生き方とは何か、考えてみました。それは、自分自身を持って生きるといことだと思えます。だから、深呼吸する度に、これまでの自分の間違っていたことに気付けば、勇気を持って変わろう、新しいことは取り入れよう、そういうふうにならなく生きて行ければ生き方の達人になれるんだろうけど、自分が間違っていると気付くのはとても難しいことです。自分が間違っていると認めることは、今までの自分の生き方を否定することに似ているかも知れません。だけど、それに気が付き勇気を持って変わろう、新しいことは取り入れよう、と深呼吸する

度に思えるような人間になれたら素晴らしいと思います。
 しかし、今の自分は、自分の間違いに気付かず、ただ無我夢中に前に進んでいっているような気がします。他人の意見も聞き入れず、とてもわがままな人間だと思えます。深呼吸が必要な時、それはつまり、自分が行きづまった時だと思えます。そんなことは、生きていく上でたくさんあります。そんな時、僕は他人の力を借りようとせず、一人でがんばってしまおうのです。だから、僕は他人の意見や力を大きく受け入れられる、心の広い人間になりたいです。

編集後記



今年エルニーニョの現象で雪がふらない暖冬の冬かと思っておりましたが、大寒に入ると同時に、テレビにはだるまさんのマークが現れるようになりました。昨年は地区の皆様方のあたたかいご理解とご協力によりまして、公民館の行事も順調に進ませていただきました。本年も昨年と同様にございました。本年も昨年と同様に皆様方のご指導とご協力をお願いいたします。
 (田村玉喜)